

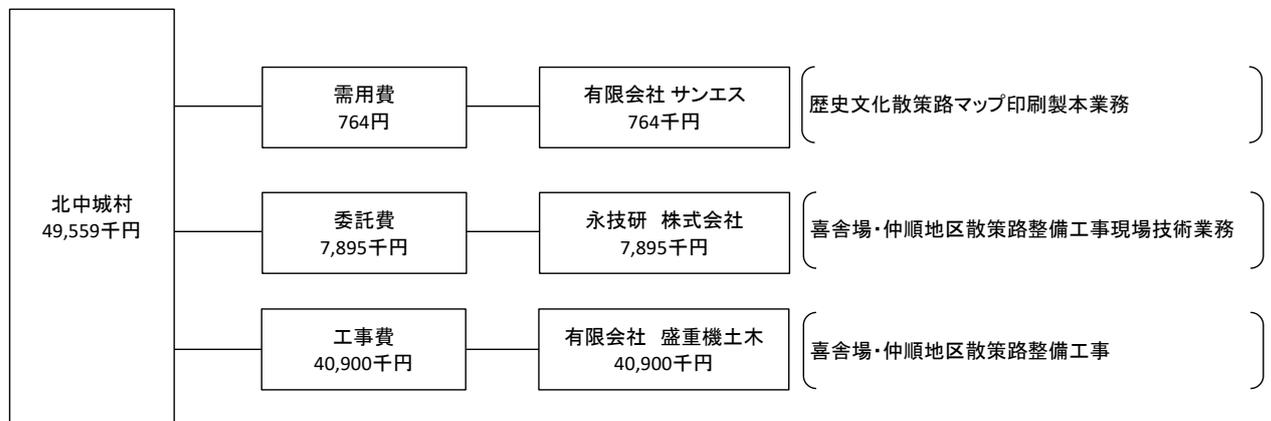
市町村名						
平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】						
事業番号・事業名	1-⑭	歴史文化散策路ネットワーク整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(5)-ア
	担当部課名	建設課	事業実施(予定)年度	平成24~29年度	沖縄振興基本方針該当箇所	文化資源を活用したまちづくり
事業内容	観光誘客を図るため、歴史文化遺産を活用した散策路を整備する。					
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	27年度	28年度	28年度(繰越)	29年度	29年度(繰越)
		(a) 当初予算額	30,468	33,500	—	52,389
	(b) 予算現額	28,220	20,603	—	52,168	—
	(c) 増減額(b-a)	▲2,248	▲12,897	—	▲221	—
	(d) 繰越額	—	—	7,653	—	28,702
	A. 計(b+d)	28,220	20,603	7,653	52,168	28,702
	B. 執行済額	28,220	12,950	6,169	23,337	26,222
	うち交付金充当額	22,576	10,359	4,936	18,669	20,978
	次年度繰越額	0	7,653	0	28,702	0
	執行率(%) (B/A)	100.0%	62.9%	80.6%	44.7%	91.4%
予算の状況の説明		・H29の不用額129千円については、現場技術業務の精算に伴う減(105千円)及び印刷製本業務の精算に伴う減(24千円)によるものである。 ・擁壁の床掘時に想定とは違う場所から埋設管が発見されたことにより、不測の日数を要したため、工事費に係る28,702千円を30年度に繰り越した。 ・H29繰越の不用額2,480千円については、工事の精算に伴うものである。				
活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)	達成状況				
		26年度	27年度	28年度	29年度	
	散策路整備 1路線 (幅1.5m、延長148m、220㎡)	目標	(散策路案内カラー舗装)	(散策路案内カラー舗装 L=1300m,572㎡)	(1路線 幅1.5m、延長75m 112㎡)	(1路線 幅1.5m、延長148m 220㎡)
		実績	散策路案内カラー舗装	散策路案内カラー舗装 L=249.5m,74.9㎡	1路線 幅1.5m、延長75m 112㎡	1路線 幅1.5m、延長148m 220㎡
多言語散策路マップの作成及び配布 (4ヶ国×1,000部)	目標	()	()	()	(作成及び配布)	
	実績				作成及び配布	
達成状況説明		・歩行通路として、幅1.5m、延長148mの散策路整備を完了させることができた。 ・多言語散策路マップを作成し、村内の宿泊施設や観光案内所等へ配布した。				
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)	基準値(年度)	27年度	28年度	29年度	目標値(年度)
		目標	()	(喜舎場地区散策路の整備)	(全工事の3/4を完了)	(整備完了)
	実績		喜舎場地区散策路の整備完了	全工事の3/4を完了	整備完了	
	目標	()	()	()	()	()
実績						
進捗状況説明		・散策路148mを計画通り整備できたことで、本事業における散策路全体の整備完了し、成果目標を達成することができた。				

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> 散策路整備が完了したことで、今後は散策路についての周知を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 多言語散策路マップのデータを活用し、散策路の更なる周知を図る。

今後の取り組み方針
<ul style="list-style-type: none"> 作成した多言語散策路マップのデータを活用し、村ホームページへの掲載による幅広い周知に取り組む。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
49,559	49,559	39,647	9,912	0



資金の 使途の 流れ、 点検 評価 ・ 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<ul style="list-style-type: none"> 事業者選定については、指名競争入札により選定しており妥当であったと考える。 予算規模は、設計業務等標準積算基準及び見積りにより設定しており、適正な規模である。 費目・使途については、完了時において検査を実施しており、事業目的に即し適正であったと判断する。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	